

ふれあいネットワーク



社協

まつもと

私にもできる安全・安心な地域づくり

7月

No.211

松本市社会福祉協議会法人化50周年記念キャラクター

こんにちは「つむぎ」です

松本市社会福祉協議会



松本市社協は法人化50周年を迎えました

社会福祉法人松本市社会福祉協議会法人化50周年記念式典



松本市社会福祉協議会は昭和27年5月に発足、昭和41年3月に法人認可を受け、4月に「社会福祉法人松本市社会福祉協議会」として設立しました。以来、本年で50年となります。

5月10日には「松本市社会福祉協議会法人化50周年記念式典」を開催しキャラクター愛称に応募された278点の作品の中から、最優秀賞に選ばれた長田鈴渚(ながたれな)さんが表彰されました。

渡辺会長、長田鈴渚さんと一緒に「はいチーズ!」

こんにちは「**つむぎ**」です!

私はみんなの優しい心から生まれた妖精だよ。

初めての人も多いので自己紹介をします。

私の名前には、人と人との関係をつむぎ、つながりや絆を大切にしてほしいという願いが込められています。おしゃれポイントは、親しみを持っていただけるようにとピンク色のコスチュームにしたことです。そして、帽子にレンゲツツジの花、胸には社協のマークを付けました。背中の黄色い羽根で皆さんのところに飛んでいきます。私をみかけたら気軽に声をかけてくださいね。

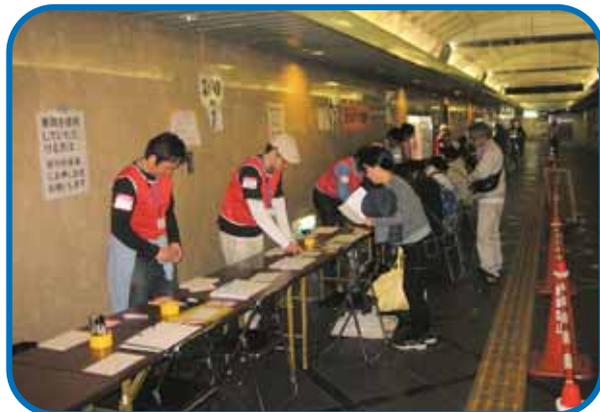


熊本地震に職員派遣

松本市社会福祉協議会では、4月22日(金)から開設された熊本市災害ボランティアセンターへ5月26日(木)~28日(土)にかけて職員4名を派遣し、災害ボランティアセンターの運営状況の調査や、避難所の運営支援、被災者宅での室内清掃及び周辺の片づけ等の活動を行ないました。

ボランティアは全国から募集され、この日は560名を超える方々が活動を行ないました。熊本市では26日現在、71箇所の避難所に2,500名の被災者が避難しています。

松本市でも糸魚川-静岡構造線活断層帯の地震が予想される中、災害ボランティアセンターの運営や、全国から駆け付けるボランティアの受け入れなど、災害ボランティアセンターのマニュアルの見直しを行なうとともに、今回の熊本地震を教訓に地震災害を想定した立ち上げ訓練を行ない災害に備えていきます。



被災地のボランティアセンター受付の様子です

あいちゃん

作.上原ゆり子



笑顔あふれる「ふれあいまつり」

今年で18回目を迎える「総合社会福祉センターふれあいまつり」が、去る6月4日に総合社会福祉センターで開催されました。このまつりは、様々な人が隔たりなく交流・親睦を深めるためのもので、特に今年は、「松本市社会福祉協議会法人化50周年記念」として大勢の来場者とともに賑やかなまつりとなりました。

来場者はダンスや手品など各サークルのステージ発表を楽しみながら、無料提供された日赤奉仕団による豚汁、松本市社協による、卵かけごはん、山菜おこわ、綿あめ、かき氷、アイスクリームなどに舌鼓を打っていました。



つむぎちゃんと一緒に踊ったよ



大勢の人に来ていただきました
ありがとうございます！

地域の担い手を養成！ サポーター養成講座スタート

松本市社協では、団塊の世代が75歳以上となる2025年問題に対応するため、第1回「高齢者サポーター養成講座」を開催しました。誰もが住み慣れた地域で安全・安心に生活ができるよう、地域の身近な高齢者の生活を支えるために行政と協力をして、必要な知識や技術を学んでいただき、それぞれの地域で自主的に活動できる人材を養成するための講座です。

受講者は、「町会の役員になったので、地区の高齢者問題について養成講座でヒントを得て、いろんな面でサポートしたい」「高齢者の気持ちや身体について理解し、支える力をつけたい」などの様々な思いを持って参加されていました。

講座は10回を予定しており、受講者それぞれが地域づくり活動に活かしていた
3 だくことを願うものです。



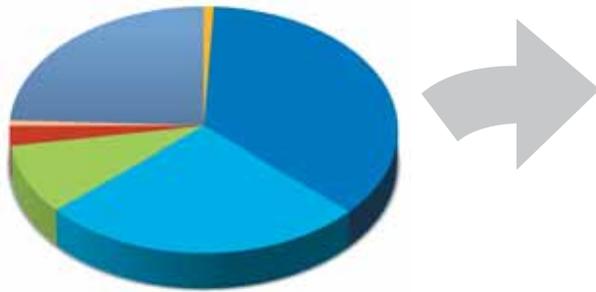
講師の話しに耳を傾ける
受講者の皆さん

平成28年度松本市社協重点目標と予算の概要

1. 松本市の「地域福祉計画」と一体的なものとして「第3期松本市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定し、市と社協が果たす役割分担を明確にして、社協でなければできない地域福祉の推進を図ります。
2. 介護が必要な状態となっても、住み慣れた地域で安心して自立した自分らしい暮らしを続けられるような体制作りをするため、住民との協働によりその地域にふさわしい地域包括ケアシステムの構築に取り組みます。
3. 介護保険事業では新たに始まる総合事業は、全国一律であった要支援者の訪問介護及び通所介護等の予防給付が、市町村が実施する地域支援事業に移行し、一部サービスの内容が変更となるため、利用者のニーズを的確に把握し、一人ひとりに質の高いサービスが提供できるように努めます。
4. 新たに開設された「なんぷくプラザ」内での喫茶ポリジの運営を通じ、障がい者の就労の場の確保や工賃アップ、自立への道筋の構築を目指します。
5. 共同生活を行なうグループホームを開設するとともに、障がい児・者サービス等利用計画の作成など利用者の立場に立った適切かつ円滑なサービス提供に努めます。

単位：千円

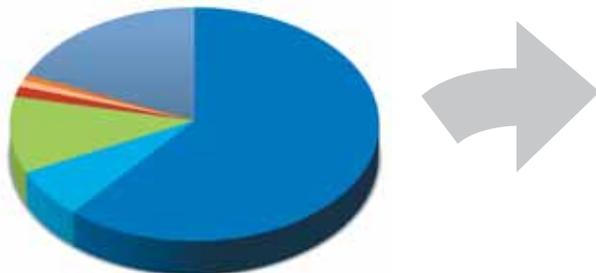
歳入(2,911,185千円)



内訳	金額	構成率
●会費	24,852	0.8%
●介護保険	1,048,806	36.0%
●補助・受託金	771,344	26.5%
●障害福祉サービス	262,269	9.0%
●事業収入	74,659	2.6%
●共同募金配分金	22,151	0.8%
●その他	707,104	24.3%

単位：千円

歳出(2,911,185千円)



内訳	金額	構成率
●人件費	1,777,595	61.0%
●事業費	195,667	6.7%
●事務費	307,636	10.6%
●助成金	41,464	1.4%
●負担金	27,696	1.0%
●固定資産	22,955	0.8%
●その他	538,172	18.5%

平成27年度社協 決算

歳入(2,761,331千円)

単位：千円

内訳	金額	構成率
会費	24,915	0.9%
寄付金収入	30,687	1.1%
介護保険	1,071,859	38.8%
補助・受託金	774,838	28.1%
障害福祉サービス	288,549	10.4%
事業収入	43,960	1.6%
共同募金配分金	22,480	0.8%
積立取崩金	159,897	5.8%
拠点等繰入	237,403	8.6%
その他	106,743	3.9%

歳出(2,757,066千円)

単位：千円

内訳	金額	構成率
人件費	1,749,735	63.5%
事業費	178,761	6.5%
事務費	266,968	9.7%
助成金	37,611	1.4%
負担金	38,098	1.4%
固定資産	87,688	3.2%
積立金	119,329	4.3%
拠点繰出金	237,403	8.5%
その他	41,473	1.5%



「ふくふくの家」 おかげさまで1周年

松本市社協四賀地区センターが運営する、ささえあいサロン「ふくふくの家」が開設して1周年を迎えました。松本市の中でも高齢化率の高い四賀地区で、高齢者の孤立を防ぎ、外に出て交流する集いの場として昨年5月に開設しました。現在利用登録者が88名おり、1日平均10名の方が気兼ねなく和気あいの雰囲気の中で過ごしています。



折り紙を折ったよ
童心を思い出すね

利用者最高齢の久保ちづこさん(90歳)は「大声で笑って楽しく会話し、おいしい食事を皆で食べ心身ともに満足しています」と笑顔で話されました。

多くのボランティアさんに、送迎や食事作りなど運営を支えていただき感謝しています。

今後も地域に根差した運営を住民のみなさんと一緒につくりあげ、楽しく、利用してよかったと思っていただけるように頑張っていきます。

●問い合わせ 松本市社協四賀地区センター 電話64-3302



地域の皆さんに支えられています

東部デイサービスセンター

松本城からほど近い住宅街にある東部デイサービスセンターは、地域のボランティアさんが毎日おいでになり利用者の方々とふれあっています。時には地元の中学生在が訪問してくれて元気をもらっています。また、演奏や踊りのボランティアさんもレクリエーションを盛り上げてくださっています。外出の行事では、季節ごとの花を堪能しています。小さなデイサービスですが、とてもアットホームな雰囲気でお過ごしいただけると思います。空き状況等はデイサービスにお問い合わせください。

●問い合わせ 松本市社協東部デイサービスセンター 電話32-7102



藤のお花見 わーきれい！



ボランティアさんによる
ハーモニカ演奏 いい音色

松本市社会福祉協議会法人化50周年記念

松本市社会福祉大会開催！

健康は笑いから

- 日 時 平成28年7月25日(月) 13時30分開会
- 会 場 キッセイ文化ホール(長野県松本文化会館) 大ホール
- 内 容 式典及び記念講演(入場無料、申し込み不要)
- 記念講演 さんしょうてい ゆめの すけ 三笑亭 夢之助さん(落語家)
- 問い合わせ 大会事務局(松本市社協地域福祉課)
松本市双葉4-16 市総合社会福祉センター内 5階
電話27-3381 FAX27-2239



12:40 13:30 14:00 14:10 15:40

受付	式典	休憩	記念講演
----	----	----	------

介護職員初任者研修受講者募集

介護職に必要な知識、技術を習得する養成講座を開催します。

- 受講対象
 - ①市内在住の概ね60歳くらいまでの方
 - ②全日程を必ず受講できる方
 - ③原則として普通運転免許証をお持ちの方
 - ④地域等で介護保険事業の担い手となれる方
- 募集期間 7月1日(金)～7月15日(金)
- 研修期間 8月1日(月)～11月21日(月)
- 研修場所 松本市総合社会福祉センター他
介護保険施設等
- 募集定員 18名(応募多数の場合は選考させていただきます)
- 受講料 45,000円(テキスト・資料代含む)
- 問い合わせ、申し込み
在宅福祉課 電話25-3032

介護者のつどい参加者募集

日頃自宅で介護をしている皆さん、他の参加者の方と情報交換や温泉に入ってリフレッシュしませんか。

- 参加対象者 現在自宅で介護をしている方
(要介護1以上の方)で市内在住の方
- 募集期間 7月1日(金)～9月9日(金)
- 日 程 10月13日(木)～14日(金)
1泊2日
- 定 員 15名(初めての参加の方を優先とさせていただきます)
- 参加費 5,000円
- 行き先 静岡県舘山寺温泉
- 問い合わせ、申し込み
地域福祉課 電話27-3381

社協会費及び賛助・特別会員加入のお願い

社会福祉協議会は市民のための福祉団体です。運営は、市民の皆さまからの「会費」や「共同募金」、県・市からの補助金や委託料などが充てられ、さまざまな福祉事業を行なっています。皆さまから頂いている会費は、市社協及び地区社協が行なう各種福祉事業の貴重な財源となります。本年もご協力いただきますようお願いいたします。

- 問い合わせ、申し込み 地域福祉課 電話27-3381



発行 社会福祉法人 松本市社会福祉協議会 編集 「社協まつもと」編集事務局
電話 27-3381 FAX 27-2239 E-mail: syakyoum@avis.ne.jp
ホームページ <http://www.syakyo-matsumoto.or.jp>

『社協まつもと』はみなさんからの共同募金の配分金で発行されています。